

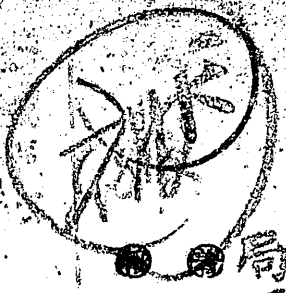
0920

1923

報ス  
海軍航空隊

四三三五 呂一B (四七〇五K) 高 通

三月四日一四三〇頃敵機十數機海口空ニ來襲被害調査中ナルモ目  
下判明セルモノ左ノ通  
 一 工員即死者六 重傷者五 輕傷者一二 苦勞即死者五 重傷者一五  
 二 海口海軍航空隊飛行機格納庫二棟輕微損害  
 三 工事事務所、内職員宿舍・物品倉庫・工作工場輕微損害尙詳細後



局長

課長

局長

南

施

設

部

三

七六

開始〇九三二〇七

七時了〇九五五(〇三一三八)

作

概

機密第〇六一八五五番電  
 航空本部總務部・海南警備府  
 施設本部總務部

1920

664/19-3  
2  
局長

三二〇 受信〇〇一〇二七 譯了〇四一〇 (〇〇八九三四三)

緊急

六十六 警

作 概

中部太平洋方面艦隊P (五通) ・四艦隊P  
マーシャル方面防備部隊・二二航戦

課長

局長

機密第一九一七三二番電

二分ノ電

PXM 戦闘機報 (三月十九日)

一、経過

(1) 〇三二〇敵戦艦 (ワシントン) 型二隻 駆逐艦四隻 一五〇度三五籽  
ニ発見 〇四〇〇ヨリ 〇五三〇迄 戦艦二隻 (一〇一〇ヨリ 一〇〇ヨリ 〇  
七〇〇迄 戦艦二隻 及 駆逐艦四隻 (計) 一〇一〇ヨリ 一〇〇迄  
戦艦一隻 (駆逐艦四隻) ノ砲撃ヲ受ク (曙着観測機使用) 一二〇  
〇 一二二〇度ニ撃退ス  
(回) 〇七〇〇ヨリ 一二〇〇迄 戦艦連合四次ニ亘リ 延後 敵一二〇機來襲  
砲撃ト交互ニ全島銃爆撃來襲都度 何レモ南方ニ撃退

一一六五八・一一一六 三 一七 (八九九五〇)

(一)

三、被害

(イ) 戦果 艦船掩護ニ對スルモノハ不明飛行機墜一機

(ウ) 戦死 警備隊三〇(内大尉一兵曹長一) 陸軍七(内中尉一) 施設

部三 重軽傷警備隊六 陸軍一 施設部二名

(ロ) 十四連砲一 十二連七 高角砲一基 十三耗機一 電波探信儀

破壊何レモ使用不能

(ハ) 十四連砲砲薬二三五 十四連砲砲六三〇 十二連七 高角砲六四

四七

(ニ) 其ノ他兵舎施設ハ一ツタ爆碎

四發射砲數十四連砲一三〇 十二連七高角砲三一 二十五耗機銃二七

九四 十三耗機銃四五六四。

PT (竹島基地) 3920



局長

内南洋方面部隊戦機着信處所

機密第二九一七四〇番電

三〇〇〇 受信開始 〇〇四〇〇〇 譯了 〇五四〇 一三三〇八 作機

發 四艦隊長官 五二師團長

宛 三一軍司令部

取斗概報 (三月二十九日) 其ノ二

一 一〇〇B | 二四、二〇機高度六〇〇〇米ニテ二一〇度方向ヨリP

二 來襲竹島基地ニ對シ投彈味方戦斗機之ヲ邀撃一四〇南方ニ撃退ス

戦果ナシ (二AB關係ヲ除ク)

被害 (二AB關係ヲ除ク)

(甲) 防空隊二 (四八防空隊) (乙) 空廠飛行機炎上大被害零戦二一型一二

五二型八 零式艦偵一 (丙) 四施宿舍一倉庫二大破

敵大型機ノ來襲段々頻繁ナラントス警戒ヲ嚴ニシ敵ノ空機ヲ期ス。

一八五六五 呂二B (八九九五KG) 四放送



0754

90/10  
1923

4

三二〇

受信〇〇二一五  
詳始〇〇二四二

詳了〇三一五(〇八九七)

作

緊急

海上護衛隊

高雄警備府。二道支隊隊長。海南警備府。三兩道艦隊長

海上護衛總隊。九〇一航空隊マニラ派遣隊

機密第一九二二五。四番電

九〇一航空隊一機本二〇日東沙島ノ三〇〇度約八〇哩上空ニ於  
テ敵B二四ト交戦後歸途不時着セルモノノ如シ明日東港ヲ基  
トシ北緯一九度一〇分東經一一五度〇〇分北緯二一度一〇分東  
經一一三度五〇分ヲ結ニ海面ヲ搜索ノ豫定右協力ニ關シ何分  
ノ配慮ヲ得度。

一二六七〇

呂一B(四七〇五)高通

Handwritten marks

6219 19-3

報

傍

暗號

三  
三〇、  
受信〇〇三二〇  
開始〇〇四〇三〇  
譯了〇四三六一三三〇二  
作 概  
至 傍  
急

四艦隊P・八戰隊P  
マシヤル方面防備部隊

機密第二九一五〇〇番電 二分ノ二

消耗彈數高角砲一二 二十五耗機銃五三五戰果不明

被害

(イ)人員警備隊戰死兵一重傷下士官一施設部工員一戰死兵器十  
三耗機銃一爆損(修理再用可能ノ見込)ノ外小兵器數點  
(ロ)施設警備隊假兵舎一假設待機所三大破基地送信所發電機冷却  
水ソウ一大破設施隊假待機所三全カイ。

信課註 本電其ノ一未着  
一八五九五  
登七(八九九五KC)四放送

6247  
1923

秘 6

傍

傍緊急

三  
四  
三  
一  
受信  
〇一二四二  
〇〇〇二六  
作  
概

四 艦隊口、二二航隊

マールシヤル方面防備部隊

六、二 警備隊

機密第三一一八〇ニ替覽

PMB 戦闘機隊 (三月三十一日)

一、來襲機 B 二五、一四機 (三) 以下區切ヲロシマ字ニテ表ハス 三 A

三 B 二〇三機ニ分レテ 〇九〇八五 一〇五六 一四二五 一五五

L 一八〇機 一四〇機 二四五機 一四〇機 ヲリ來襲投擲 〇九三〇 M 一

〇三二〇 一 一 一 二 P 一 二〇〇 〇 一 二 一 〇 夫々 一五〇機 一六〇機 二四

〇機 二〇〇機ニ警退ス

一九八七八 呂一 (八九九五) 四通放

二周邊哨戒機 S B D I 一、二機空中投下二回〇五二九（一四〇機ヨリ  
一七五度）一三〇〇（一三〇機ヨリ三一五度）

三消耗彈藥高角砲一一 二五耗機銃一七六

四戰果不明

五被害 第二回航空隊司令指揮所直撃戰死初大佐外准士官以上五、兵

八、重傷者下士官一 第三回糧食（副食品）十五日分

六△滑走路使用可能。



19-27

傍

人

緊急

軍艦

二 四 受信機一〇〇〇 譯子一〇〇〇一五五 作 傍  
譯始一一一〇

急 八 根 二 一 艦 潛 隊

二海上護衛隊。南東方面艦隊口。カビ。エン。マル等各航空隊。三〇機  
六空襲部隊

機密第一〇〇六

- 一 極力消火ニ努メタルモ火災ハ各部中部ニ蔓延セリ
- 二 在船者船長以下全部七(内一人戰死)ヲ救助セリ
- 三 戰死者一五名尙今ヨリカツタ。夜ニテ機流中ノ遺難者救助
- 四 機密書類等ハ全部處理移載済
- 五 搭載彈藥ニ引火セラルモノノ如ク燃發炎上中人員救助ノ後
- 六 艦ノ上砲臺處分ノ豫定。
- 七 呂一B(九八九〇)八

1922



九六五

一七四六

人事局長 作戰緊急

第一課長



二二二

受信 〇〇三〇〇七

譯了 〇四三〇

（〇四八二三）

作

航空部隊（上海方面部隊） 栗

上根

寺井

赤堀

〇〇

海上護衛隊口。支那方面艦隊口。高峯。一海上護衛隊。六警戒隊（上海方面部隊）

機密 第一二〇〇一八番電

上海方面部隊電令作 第八五號

一二二三五 平山丸 備艦艇 北緯三七度三六分 東經一二一度一分

潜水艦二隻 雷電ヲ受ケハ損害ナシ之ヲ攻撃其ノ一隻ヲ撃沈他ノ

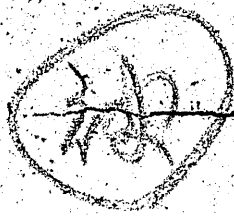
一隻ヲ掃蕩攻撃中

三 栗ハ速ニ之ガ掃蕩攻撃ニ協力航空部隊ハ成ルベク速ニ艦攻及水偵

機數適宜ニ四機三機乃至四ヲ右掃蕩攻撃ニ協カスベシ

東通註 不明個所アリ再送中ナルモ一應配付

9



作戦特別緊急  
 一〇二七  
 受信一六四五  
 始一六五七  
 譯一七二七  
 電一四三一六  
 作艦

機密第二七一三二三番電

一〇四〇「マクタン」島北端ニ於テ「ロツキード」一〇機來襲我  
 ト交戦一〇四五撃退セリ

一 戦果 撃墜二機

二 我方損害 戦死兵一名 重傷者艦長 航海長 軍醫長ノ外下士官

兵一三名 輕傷二〇名

三 船体 兵器機關ニ大ナル被害ナシ

四 搭載人員物件主力ハ陸上ニテ避退中ニテ被害ナク艦内ニアリシ

警戒兵一〇數名 戦傷死アリ

五一九〇迄ニ船体兵器ヲ調査修理ノ上目的地ニ向テ豫定艦長代理  
 山下兵曹長指揮ヲトル

通一七七五八 於九(八八八九RO)卅一通放服

一〇六輪送艦

在艦中  
 赤城







一一二八

受信 二二二〇六

了 二三四五 電 一四二四三

補人 〇

● 新竹、高雄各空基地

● 一四聯空、二一航機

● 木更津航空基地

機密 二八二〇一五番電

發 第七五二海軍航空隊司令

宛 新竹高雄各基地指揮官

當 陸軍部長浦田中佐十一月十日須菲島夕ラー夕基地發臺灣經由木更津ニ  
向ケ旅行中ノモノノ如キモ目下行動所在不明貴方ニ於テ同旨ノ消息ニ  
關シ心當アラバ知ラサレ度。

海軍 一六七五九 四二五ラ十六(四〇) 四三三(三) 一編

第十個 照錄

12

20人

作戰特別緊急  
受信一九四二  
一九一

一九三〇  
一九三三  
一九三三

軍作  
需機〇

昭和廿年四月六日



徳山陸上通信機

機密第〇五一七二〇番電

發 第三艦隊參謀長

宛 第三燃料廠長

通報 吳鎮守府司令長官

營隊六日出艦戰場進出ノ豫定ニ付三田尻沖泊地ニ於テ至急重油一五〇〇

噸ノ補給ヲ得度

第三艦二八 呂一七七一 B 吳通 佐藤(福田)

Handwritten notes and signatures, including '大机' and 'df'.



第十號輸送船 准士官以上四名、下士官兵二四名

第六號輸送船 准士官一名、下士官兵二一名

八十 島 准士官以上五、下士官兵一六一

第一一三號輸送船 准士官以上三名、下士官兵九〇名

第一六一號輸送船 生存者下士官兵六名

第一四二號輸送船 生存者下士官兵一二名

二、戰果

墜陸 合計二三機

三機密圖書 概不處分済

四、八十島四機ニ依リ沈没、御眞影奉還シ得ザリシハ甚ニ恐懼ニ堪ヘズ。



14A (E)

K

作

至急

三 一 三

受信 〇〇三二七  
始 〇四〇七

譯了 〇五五〇 電 〇六一七七

作 〇  
機 〇  
本 〇

二 遣 支 隊 上

海軍總司令部 一 設衛艦隊司令部 支那方面艦隊司令部  
九〇一室 高警 海南警 上海方面艦隊司令部

機密第一二二七〇五番電

當方面ニ於ケルB二四ノ行動ハ特ニ激化シ最近十日間ニ香港方面  
ノミニテモ警備艇一機帆船五商船二沈没其ノ他損傷船艇多數上海  
發無潮船團ハ三隻沈没二隻漸ク香港ニ到着セシモ修理ヲ要スル狀  
況ニシテ船團保護上苦心ニ耐ヘズ速ニ當方面戰術機隊ノ進出ヲ要  
スルト共ニ驅潛艇級ハB一ニ四ニ對シ今ノ所設衛效果ナシト認ム。

通六四三六

呂一Bケ五(四七〇五KG) 高海 東野(細川)

15

三二二四

受信二二〇〇五<sup>二五</sup>  
譯始〇〇〇〇

譯了〇三一五 電一一二八八

作 櫛

二遣支艦隊口

大海參一部・聯合艦隊口・支那方面艦隊口

厦 根

機密第二四一二三〇番電

戰鬪概報

一二二二日一一一六P B 四 Y I 二<sup>h</sup> 一機厦門方面特根ニ來襲セルモ

對空砲火ニ依リ接岸海面ニ擊墜重要膏類押收

三二十三日一六〇〇特防下松丸ハ礮石灣附近ニテ B I 二四 一機ト

交戰擊破戦死三重傷三。

通一二八九一 呂二B 五(七四六五) 上陸 廣田(杉本)

16

五九

受信 〇〇三〇一〇

譯了 〇五〇〇

電 〇〇四四一三

作 証

作戰緊急

聯合 監 隊 口

鎮

警

大海參一部・海上護衛總司令部

機密第〇八一九三七番 二分ノ二

發 鎮海警備府司令長官

一五月八日敵機來襲機報

(4) P B M 一機自〇七〇〇五〇八三〇黃海南部ニ至リ濟州海峽監視

艇第九朝洋丸於太郎島交戰戰果被害ナシ

(回) P B Y I 二、二機ノ狀況外畑島ニテ不明商船爆撃被害ナシ

P B M 二機一三四五一一五四五黃海南部

二七日機報ニ左ヲ追加ス

通四九六六五

呂一〇七一

B

佐二放

志原

田

(一)

昭和廿年五月九日

(イ) 第一 泉油丸及順川丸於神山南西B129ノ銃撃ニ依リ死傷者二一  
 名船体被害ナシ

(ロ) 第二 三 環丸於扶南神島B129ノ銃撃ニ依リ死傷四 部被害アリ  
 航行不能



17

作

五

一	九	九
A	九	九
B	九	九
E	九	九
J	九	九

九〇九一九一

永井

昭和廿五年五月拾壹日

災東本在海

海上護衛隊

大坂方面  
支那本部  
參謀本部  
機密第〇八二八三九番

第二艦隊司令部

第二艦隊司令部

本艦一二〇〇大阪府南第一海軍水場A (大阪港北突堤灯臺ノ二五)  
二度〇・(A)ノ二六二度B (八度)間海完了

一六八度ヨリ一六五度間常用航路上  
一六八度ヨリ一六五度間常用航路上  
一六八度ヨリ一六五度間常用航路上

一六八度ヨリ一六五度間常用航路上  
一六八度ヨリ一六五度間常用航路上  
一六八度ヨリ一六五度間常用航路上

爆丸箇但之音響機雷ニ對スル掃海不効分ナリ

日七日下午國海峽西口第一掃海水道航行禁止解除后鹿島丸(二二〇噸)

○六三〇大藻路灯臺ノ四二度三二〇〇米ニテ觸雷艦室浸水航行不能

昌福丸(一七六七噸)〇八五二六連灯臺ノ三四度一四六〇米ニテ

觸雷沈没相模川丸(六八〇噸)一三五五賢女鼻ノ一三六度五〇〇

○米ニテ觸雷自力航行不能帝香丸(一〇〇〇噸)一七三三六連

灯臺ノ三四二度〇料ニテ觸雷沈没(合計四隻何レモ第一掃海水道

内)海龍丸(二〇九七噸)〇六三〇大藻路灯臺ノ四〇度二理ニテ觸

雷浸水道志丸(二三〇噸)〇六三五六連灯臺ノ三四〇度三〇〇

○米ニテ觸雷小破日昌丸(一七七〇噸)〇九四〇F(第一掃海水

道北口)ノ北五連ニテ觸雷航行不能掃海第一隻一〇三〇赤坂信誠所

ノ三二七度六〇〇〇米ニテ觸雷大破セリ(合計四隻何レモ第一掃海

水道外)

18

三二九 受信一八四七 譯了二一三八 電一三九四六 作概〇  
譯始二〇一七 一三九四七

至 急 共 符



海上警衛線口・一護衛艦隊  
青島根▽・鎮守・大連在勤武官・上根▽・門司在勤武官

機密管 二九〇九一五番電 二分ノ二

發 崎戸艦長

二十九日〇二一五ハコ崎丸遭難ノ位置附近警戒北上中南航ノ一目標  
ヲ捕捉セリ 二〇三〇敵英文電話ヲ感ジテ聴取中ナリシ月明ニシテ視  
界良好ナリシ 二十七日反航ノ輸送船ナルト確認得 眼界不<sub>良</sub>ノ爲  
暗夜セウトウトナシ發砲ヲ制攻撃ノキヨニ出ツベシ 此ノ方面單獨  
航行船舶ノ行動ニ關シテハ漏ナク周知スル必要アリト認ム。  
通一五七八四・一五八一〇 天一七ケ五(日) 吳通 和田(吉井)

昭和十年三月廿日

19 報

緊急

作

五五 受信一七三〇〇

譯了 一七三三 電〇二七二三

航作 本概〇

指宿航空基地

海上護衛總部隊各PT・佐鎮 第一機動基地航空部隊・九五一空PT

機密第〇五一六〇一番電

B129 一〇機ノ爆撃ヲ受テ被害極メテ大ナリ。

通三〇四五 於十六(五二〇〇K)佐通 山本(雨) 谷

昭和廿年五月六日





5220

21 (作)

五 一〇 受信二〇五五 譯了〇四四五 電〇五三五九 災 海

至 急

東

通

シヤカル夕通信代表機關?

機密第一〇一六三二番電

發 參謀長

宛 大海參一部長 軍務局長

通報 シヤカル夕在勤武官

獨油槽船「キト」號ハ燃料輸送ノ爲バリツクパパンニ回航待機中

ラカン方面敵來襲ニ關聯四月二十七日同地發シヤカル夕ニ向ヒ

五八三八 呂一Bラ一八一六二三五〇一〇通 高橋(高橋)

昭和廿五年五月拾壹日

三〇日差ノ豫定ノ所臨潜五六 二十八日一八〇〇頃マタシリ島北西ヲ

西航中ノ同船ヲ認メタル後消息不明爾後搜索スルモ手掛ヲ得ズ二十九

日一五三〇乙女丸マタシリ島北方ニ於テ英潜水艦ノ銃砲撃ヲ受ケ沈没

セルニ徴シ「キト」號モ英潜水艦ノ攻撃ヲ受ケ沈没セルモノト認ム。



22

人

祝儀扱

一九〇〇 受領 一五五八 冊丁 一五〇〇 (〇七六三〇) 作

海軍省

海上護衛隊司令部・聯合警備口

共 符



三田各艦隊口・吳鎮・瑞鳳・五十鈴・五根

移書第一九一三五五番電

二〇五司令官

一、能代初霜ハ震度一自力航行實速観節ノヲ護衛トモニ向フ  
二、早波ハ震度被雷直後燃雷攻撃ヲ行フ油多量湧出セルモ效果確認ス  
ルニ至ラザル爲明朝〇九三〇頃迄引揚キ敵艦制壓ニ任ジタル後艦  
隊ニ合同セシム。

一三六七八 口一五(八九九五四) 函放

海軍

第百十卷



8440

23



二  
一八  
受信開始  
〇三五〇  
〇三五〇  
〇三五〇  
電  
〇八二九五  
作  
〇

共

符

横領防空指揮所

我敵大部隊ト交戦中  
〇二二二。

第三五南進丸

通九五八三  
略(一二二〇) 横領

望月一庵 原

20. 2. 18

24



二 一八 受信〇六四五 譯了〇八三〇 電〇八三九一 作概〇  
譯始〇七一〇

緊 急

第五萬榮丸

第三 松 福 丸

二二戰隊P・第五盛運丸

機密第一八〇六〇〇番電

第五  
第一丸が交戦セル敵機動部隊ハ南下サルモノ、如シ空母不明視界  
四週 我々 擊ヲ受ケタルモ被害ナシ。

通六六三二 天一〇ヶ六 (六四九〇EG) 驗視艇 深本(三石)

CO. 2. 18

25

人

七一九 受信 〇〇二四三 譯了 一〇二四 電自 〇〇九五二 航作 〇〇九五一六 概本 〇

● 總無線艦所用共通符號

● 橫 鎮 口

● 東 京 通 信 隊 三 陸 部 隊

機密第一八〇六四五番電

三陸部隊戰報第八號(其一)

十七日〇四五ヨリ〇五三〇ノ間オシキ半島上空ヲ通過セルハ

十數機及仙臺灣ヨリ侵入セル二〇機ハ仙臺上空ニ於テ偵察内八機ハ

松空ヲ攻撃セル後〇六一〇洋上ニ退去セリ

金華山見張所擊破一 戰死一 重傷二 兵器損害ナシ

第八大丸〇五一六敵小型機三機ト交戦追尾セシム戦闘航海ニ支障

ナシ

通 一〇七四九・一〇七六七

一〇九三三

天二Bケ十三( B ) 横須賀

明比・楠本 菅原

(小川)

昭和七年七月七日



第二漁勝丸當港ニ於テ延十八機ト交戦撃墜一機 被害ナシ

(二) ○六五二ヨリ○七二五ノ間、六、二十數機ハ小名濱附近旋回攻撃セ  
ル後○七三〇迄洋上ニ退去セリ

小名濱在泊ノ一六一驅潜特務艇之ト交戦戦死者一名重傷者二名輕傷  
者三名 船體兵器具狀ナシ

(三) ○七二〇ヨリ一〇五ノ間六回ニ亙リ、六、數機又ハ十數機ヲ以テ  
仙臺灣ニ一部石ノ巻ニ來襲旋回後洋上ニ退去セリ

(四) 一四一五小數機南三陸沿岸ヲ旋回攻撃一四三〇洋上ニ退去セリ  
秀福丸女川灣口ニ於テ二機ト交戦戦死四輕傷三戦闘航海ニ支障ナシ

(五) 戦闘概報第三五六號(其一) 第(一)項ニ左ヲ追加ス  
第二方勝丸石ノ巻ニ於テ、六、八機ト交戦撃破一 被害ナシ。



秘

26

19

緊急

一三二九 受信 一三四一 譯了 一二四一 電二三四六三 作檢 ○

海

海上警備隊口。三航空隊口。横銀。父根

機密

機密第二九〇八二一 番電 二分ノ一

第一三七號輸送機機密第二九〇〇三〇番電關聯

一、昨二十八日二二一五ヨリ二三〇五ノ間本島ニ於ケル情況左ノ通

(1) 被爆ニヨリ航空燃料五〇本炎上二二〇ヨリ二一五五大火焰ヲ發セ

リ

(2) 二二〇八及二二〇九ノ二回ニ亙リ離陸前ノ飛行機ガ火災ヲ呈シ燃轟

炸裂大火柱ヲ發ス。

(3) 電信課註 本電二分ノ二ハ機密第二九一四三〇番電

通一五八三九 天二日ケニ(一〇二〇〇)父通 高瀬(小野田)

12.30

27



一〇一六 受信 〇九三五 〇一〇五 譯了 一〇二〇 電 〇八〇七四 作 保

至 急

父 島 根

海上護衛線口・横 鐵

五二航空基地・父島航空隊・四七驅潜艇

機密第一五二八二六番電 四分ノ二

十二日〇五三〇母島發硫黃島ニ直行中一〇一五頃母島ノ二〇五度四五  
煙ニ於テ敵目一二四 一八機ノ編隊ト遭遇内六機編隊ヨリ分離來襲シ  
來リ全 砲 火ヲ以テ應戰ニ務メタルモ途中二五耗機銃ニ基テ障シ火力衰  
ワルヤ一機毎ニ高度ヲ下ゲ約一五〇〇米ニテ爆撃開始内一彈彈火藥庫  
右舷至近ニ彈着。

電信課註 本電四分ノ一三四既配布

一〇〇九三 留一〇一〇 大 添

28

至

1016

受信一七〇〇  
開始二〇〇〇

譯了二三四〇

電〇八二九四

一令・軍務  
船應。人事

第十信

急	局	急	急	急	急	急	急	急	急
急	急	急	急	急	急	急	急	急	急
急	急	急	急	急	急	急	急	急	急
急	急	急	急	急	急	急	急	急	急
急	急	急	急	急	急	急	急	急	急
急	急	急	急	急	急	急	急	急	急
急	急	急	急	急	急	急	急	急	急
急	急	急	急	急	急	急	急	急	急
急	急	急	急	急	急	急	急	急	急
急	急	急	急	急	急	急	急	急	急

機密

機密第一六〇九〇九番電

發 橫領參謀長

宛 大海參謀部第一部長

第一一五輸送艦救難ニ關シ囑託タル日本海難救助會社技師ノ經過櫛  
 要ヲ當領守府ニ於テ研究セシ處現狀ニ於テハ右ハ殆下不可能ノ判定  
 ニ達シタルヲ以テ此ノ際同艦ヲ廢棄乘員ヲ歸還セシメ搭載兵器ハ硫  
 黃島増強ニ使用致度。

通一〇三五五

呂々四ヨラ十五(八二八二、五KG) 機通

軍



29

傍

親



● 三三親  
 ● 第九親  
 ● 第十親

電 二二〇八三 作・△

第十信課

暗號車

機密第二三一二四〇番電

發 兩西方面艦隊參謀長

通報 同參謀長

「レイテ」島逆上陸ノ聯合ヲ考慮準備上必要ニ付セテ於テ大發艦  
 艇不能ノ場合「カガヤン」ニ於テ搭載ノコトトシ大發及同艇艦艇  
 艇ヲ促進セラレ度。

通一四九七九 留一日辛ヲ八三〇八八八四四一廿一通海 軍



被 30

19

一〇七 受信一〇四二〇 譯丁一〇〇〇 電〇三〇六七 作保

至 急

冬川丸・神盛丸・晴一〇四

④ 一四船國運航ノ(華山丸)



機密第〇七〇八〇〇番電



沈没セルハ五番船ナリ 直ニ救助ニ向ヘ。

印  
三から

通三四三一 天一Bラ丸(一三五二〇KG) 高通

31

保

保安緊急

一〇七 受信一〇三〇六  
譯始一〇三〇六

譯了一一一五 電〇三〇八四 作保

華山九

海上護衛總司令部 海上護衛隊  
三南遣艦隊 海上護衛隊東方面

九〇一航空隊 菲島部隊 菲島北部隊  
九五四航空隊 海南警備府

機密第〇七〇六五〇番電

發 十四運航指揮官

タマニ八船團檢林ニ向ケ退避中〇五一〇北緯一七度四分東經一一  
九度五六分ニテ船團雷撃ヲ受ケ一隻沈没長山丸ハ損害ナシ風波強ク  
救助困難船團既ニ敵潜ニ發見セラレタルヲ以テ更ニ犠牲出スコト必  
定且空襲ヲ避ケ得ル程度ニ退避距離ノ大ヲモ望得ズ兵員滿載狀態ナ  
ルヲ以テ空襲ヲ受クルドシテモ寧ロ陸岸近ク碇泊スル方損害少シト  
考ヘ退避中止一ラボツクニ引返ヘシタシ。  
東通註 本電誤字多シ  
通三四五六 於八 高通

8840

2138

19-23

作

外

急

二六 受信 〇〇三〇五二 譯了 〇三三五 (〇二三五八) 作 概

詳始 〇〇三〇五二

二根

南東方面陸隊戦闘概報着信証所

三〇根、白鷹

機密第〇五二〇二五番電

S K B 戦闘概報 (五日)

一〇〇〇 B I 二五 三機海龍島ヲ銃撃

戦果 撃破一 被害海軍側戦死士官一 戦傷下士官兵七 零観一 中破

使用不能 大發一 沈没 航空燃料二〇本焼失 陸軍側戦傷下士官兵九

海上トラツク一沈没。

三九二七 呂一B(四九四五KC)八通放



被

二 一三 受信一四二五 譯了二二〇〇 一〇五三八六 作 陸  
譯始二〇三〇

● 南東方面艦隊戰術概報着信機所

機密第一三一〇二五香電

R 方面防備部隊戰術概報第一三一號二月十二日

R R 對空戰〇九三五敵 B I 二四 二一 B I 二五 二〇 艦爆八〇 戰術

機一〇〇來襲艦爆八東飛行場ヲ降下爆撃 B I 二四 B I 二五ハ夫々西飛行

場及第三飛行場ヲ高々度爆撃各砲臺陣地之ヲ猛撃退セリ

戰果 擊墜 B I 二四 一艦爆七三戰術機一 擊破 B I 二四 三艦爆七

被害 戰死一一 重傷四 輕傷一 一二二防四五防松島二第三十八號艦潛

艇一二・七艇高角砲二門使用不能(松島二)兵舎二棟倒壞貨物自動車

二撤水車一 機銃車三使用不能

一〇〇一 呂一B(九八九〇KC)八通放



1942 34



保安緊急

二  
 一三二 受信 二三四二 譯了 一三〇一〇 (〇五〇四五) 作 保  
 一〇〇三〇  
 (〇五〇四八)



● 三艦隊 除 口  
 ● 南西方面艦隊 除 口・サイゴン基地

機密第一二一九三〇番電二分ノ二

發・垂井大尉

宛 三艦隊參謀

飛行機隊昭南移動ノ途中一五一五頃天山型三機ヲキマン島ノ圍〇度五  
 ○溼附近ニ於テ天候不良ノ爲行衛不明トナル明早朝ヨリ飛行機隊ヲ實  
 施スルモ當方面艦ノ協力困難ナル狀況ナルヲ以テ差支ナケレバ一艦  
 ヲ現場ニ派遣機隊ニ協力方手配ヲ得度

九五七六、九五七七 口一〇一四三九七、五〇〇八十通